

4. 補足情報

(1) 主な製品の売上収益と予想

(単位：億円)

製品名	2021年3月期 第1四半期連結累計期間			当連結会計年度		
	実績	前年同期比		予想	前期比	
		増減額	増減率		増減額	増減率
オブジーボ点滴静注	244	21	9.5%	900	27	3.1%
グラクティブ錠	65	△4	△5.9%	250	△11	△4.1%
フォシーガ錠	52	8	17.8%	225	44	24.6%
オレンシア皮下注	54	5	10.6%	215	17	8.4%
リバスタッチパッチ	20	△2	△10.0%	85	△0	△0.3%
パーサビブ静注透析用	19	2	11.1%	75	4	6.1%
カイプロリス点滴静注用	17	3	21.3%	65	5	8.4%
オノアクト点滴静注用	10	△2	△19.1%	60	11	23.4%
オパールモン錠	15	△9	△36.8%	50	△33	△40.0%
プロイメンド点滴静注用	7	△0	△3.1%	35	9	33.3%
イメンドカプセル	8	△14	△64.1%	35	△46	△56.7%
オノンカプセル	7	△3	△28.4%	30	△5	△13.1%
リカルボン錠	8	△6	△42.5%	20	△27	△57.8%
当期新発売品	1	—	—	50	50	—

- (注) 1. 仕切価格（出荷価格）ベースで売上を開示しております。
 2. 当連結会計年度の予想売上収益については、現在承認されている適応症のみを対象としています。
 3. 当期新発売品には、2020年5月に新発売しました再発又は難治性の中枢神経系原発リンパ腫治療剤「ベレキシブル錠」の売上1億円が含まれております。

(2) 売上収益の内訳

(単位：億円)

	2020年3月期 第1四半期連結累計期間	2021年3月期 第1四半期連結累計期間
製品商品	532	536
ロイヤルティ・その他	208	213
合計	740	749

- (注) 「ロイヤルティ・その他」の中には、ブリストル・マイヤーズ スクイブ社からの「オブジーボ点滴静注」に係るロイヤルティ収入が、前第1四半期連結累計期間には154億円、当第1四半期連結累計期間には140億円、メルク社からの「Keytruda®」に係るロイヤルティ収入が、前第1四半期連結累計期間には40億円、当第1四半期連結累計期間には57億円、それぞれ含まれております。

(3) 地域別の売上収益に関する情報

(単位：億円)

	2020年3月期 第1四半期連結累計期間	2021年3月期 第1四半期連結累計期間
日本	523	529
米州	196	200
アジア	20	18
欧州	1	2
合計	740	749

- (注) 売上収益は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。

(4) 開発品（がん領域）の主な進捗状況

2020年7月24日現在

<承認取得開発品>

*) : 共同研究により創出された化合物を含む

製品名／開発コード ／一般名	区分	予定効能／薬理作用	剤型	地域	自社*) / 導入
オブジーボ点滴静注 /ニボルマブ	効能追加	食道がん ^{※1}	注射	台湾	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)

2020年3月期決算発表からの変更点

※1: 「オブジーボ」について、台湾で「フッ化ピリミジン系薬剤およびプラチナ系薬剤を含む併用療法後に病勢進行が認められた根治切除不能な進行または再発の食道扁平上皮がん」を効能・効果とした承認を取得しました。

<申請中開発品>

*) : 共同研究により創出された化合物を含む

製品名／開発コード ／一般名	区分	予定効能／薬理作用	剤型	地域	自社*) / 導入
ONO-7643 /アナモレリン	新有効成分	がん悪液質／グレリン様作用	錠	日本	導入 (ヘルシン社)
ONO-4059 /チラブルチニブ	効能追加	原発性マクログロブリン血症、 リンパ形質細胞リンパ腫 ／Btk阻害作用	錠	日本	自社
ヤーボイ点滴静注液* /イピリムマブ	効能追加	結腸・直腸がん (MSI-H)	注射	日本	導入 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	効能追加	非小細胞肺癌	注射	日本	導入 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
ピラフトビカプセル /エンコラフェニブ	新有効成分	結腸・直腸がん ／BRAF阻害作用	カプセル	日本	導入 (ファイザー社)
メクトビ錠 /ビニメチニブ	新有効成分	結腸・直腸がん ／MEK阻害作用	錠	日本	導入 (ファイザー社)

★: 「オブジーボ」との併用試験

<臨床試験中開発品>

<オブジーボ>						
*) : 共同研究により創出された化合物を含む						
製品名／開発コード ／一般名	区分	予定効能／薬理作用	剤型	地域	ステージ	自社*) / 導入
オブジーボ点滴静注 /ニボルマブ	効能追加	食道胃接合部がん及び 食道がん	注射	日韓台	Ⅲ	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	効能追加	小細胞肺癌	注射	日韓台	Ⅲ	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	効能追加	肝細胞がん	注射	日韓	Ⅲ	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	効能追加	膠芽腫	注射	日本	Ⅲ	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	効能追加	尿路上皮がん	注射	日本	Ⅲ	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	効能追加	卵巣がん	注射	日本	Ⅲ	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)

製品名／開発コード ／一般名	区分	予定効能／薬理作用	剤型	地域	ステージ	自社 ^{*)} ／導入
オプジーボ点滴静注 /ニボルマブ	効能追加	膀胱がん	注射	日韓台	Ⅲ	自社 (ブリistol・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	効能追加	前立腺がん ^{*)}	注射	日韓台	Ⅲ	自社 (ブリistol・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	効能追加	固形がん(子宮頸がん、 子宮体がん及び軟部肉腫)	注射	日本	Ⅱ	自社 (ブリistol・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	効能追加	中枢神経系原発リンパ 腫／精巣原発リンパ腫	注射	日本	Ⅱ	自社 (ブリistol・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	効能追加	膵がん	注射	日韓台	Ⅱ	自社 (ブリistol・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	効能追加	胆道がん	注射	日本	Ⅱ	自社 (ブリistol・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	効能追加	ウイルス陽性・陰性固 形がん	注射	日韓台	Ⅰ/Ⅱ	自社 (ブリistol・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
<ヤーボイ> *) : 共同研究により創出された化合物を含む						
製品名／開発コード ／一般名	区分	予定効能／薬理作用	剤型	地域	ステージ	自社 ^{*)} ／導入
ヤーボイ点滴静注液* /イピリムマブ	効能追加	非小細胞肺がん	注射	韓台	Ⅲ	導入 (ブリistol・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	効能追加	小細胞肺がん	注射	日韓台	Ⅲ	導入 (ブリistol・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	効能追加	頭頸部がん	注射	日韓台	Ⅲ	導入 (ブリistol・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	効能追加	胃がん	注射	日韓台	Ⅲ	導入 (ブリistol・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	効能追加	悪性胸膜中皮腫	注射	日本	Ⅲ	導入 (ブリistol・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	効能追加	食道がん	注射	日韓台	Ⅲ	導入 (ブリistol・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	効能追加	尿路上皮がん	注射	日韓台	Ⅲ	導入 (ブリistol・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	効能追加	肝細胞がん	注射	日韓台	Ⅲ	導入 (ブリistol・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	効能追加	ウイルス陽性・陰性固 形がん	注射	日韓台	Ⅰ/Ⅱ	導入 (ブリistol・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
<I-0関連> *) : 共同研究により創出された化合物を含む						
製品名／開発コード ／一般名	区分	予定効能／薬理作用	剤型	地域	ステージ	自社 ^{*)} ／導入
ONO-7701* (BMS-986205) /Linrodostat	新有効成分	膀胱がん ／ID01阻害作用	錠	日韓台	Ⅲ	導入 (ブリistol・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
ONO-4687* (BMS-986227) /Cabiralizumab	新有効成分	膵がん ／抗CSF-1R抗体	注射	日韓台	Ⅱ	導入 (ブリistol・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)

製品名／開発コード ／一般名	区分	予定効能／薬理作用	剤型	地域	ステージ	自社*)／導入
ONO-4686* (BMS-986207)	新有効成分	固形がん ／抗TIGIT抗体	注射	日本	I / II	導入 (ブリistol・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
ONO-4482* (BMS-986016) /Relatlimab	新有効成分	悪性黒色腫 ／抗LAG-3抗体	注射	日本	I / II	導入 (ブリistol・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
ONO-7807* (BMS-986258)	新有効成分	固形がん ／抗TIM-3抗体	注射	日本	I / II	導入 (ブリistol・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
ONO-4483* (BMS-986015) /Lirilumab	新有効成分	固形がん ／抗KIR抗体	注射	日本	I	導入 (ブリistol・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
ONO-4578*	新有効成分	固形がん ／プロスタグランディン 受容体 (EP4) 拮抗作用	錠	日本	I	自社
ONO-7475*	新有効成分	固形がん ／Axl/Mer阻害作用	錠	日本	I	自社
ONO-7911* (BMS-986321) /Bempegaldesleukin	新有効成分	固形がん ／PEG化IL-2	注射	日本	I	導入 (ブリistol・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
<その他> ※) : 共同研究により創出された化合物を含む						
製品名／開発コード ／一般名	区分	予定効能／薬理作用	剤型	地域	ステージ	自社*)／導入
ONO-7702 /エンコラフェニブ	新有効成分	結腸・直腸がん ／BRAF阻害作用	カプセル	韓国	III	導入 (ファイザー社)
	新有効成分	悪性黒色腫 ／同上	カプセル	韓国	III	導入 (ファイザー社)
ONO-7703 /ビニメチニブ	新有効成分	結腸・直腸がん ／MEK阻害作用	錠	韓国	III	導入 (ファイザー社)
	新有効成分	悪性黒色腫 ／同上	錠	韓国	III	導入 (ファイザー社)
ONO-7912 (CPI-613) /Devimistat	新有効成分	膵がん ／がん代謝阻害	注射	韓国	III	導入 (ラファエル社)
	新有効成分	急性骨髄性白血病 ／同上	注射	韓国	III	導入 (ラファエル社)
	新有効成分	膵がん ^{※3} ／同上	注射	日本	I	導入 (ラファエル社)
ONO-7475	新有効成分	急性白血病 ／Axl/Mer阻害作用	錠	米国	I	自社
ONO-7913 /Magrolimab	新有効成分	固形がん／抗CD47抗体	注射	日本	I	導入 (ギリアド社)

★ : 「オブジーボ」との併用試験

2020年3月期決算発表からの変更点

※2 : 「オブジーボ」について、日本、韓国、台湾で「前立腺がん」を対象としたフェーズIII試験を開始しました。

※3 : がん代謝阻害薬「ONO-7912」について、国内で「膵がん」を対象としたフェーズI試験を開始しました。

なお、がん領域の薬剤において、同じ予定効能（がん腫）の場合は、最も進んでいるフェーズ（臨床ステージ）を記載しております。

(5) 開発品（がん領域以外）の主な進捗状況

2020年7月24日現在

<承認取得開発品>

*) : 共同研究により創出された化合物を含む

製品名/開発コード /一般名	区分	予定効能/薬理作用	剤型	地域	自社*)/導入
ONO-2370 ^{*4} /オピカポン	新有効成分	パーキンソン病 /長時間作用型COMT阻害作用	錠	日本	導入 (ピアル社)
オノアクト点滴静注用 /ランジオロール塩酸塩	効能追加	敗血症に伴う頻脈性不整脈 ^{*5} /短時間作用型β ₁ 選択的遮断作用	注射	日本	自社

2020年3月期決算発表からの変更点

※4: カテコール-O-メチルトランスフェラーゼ (COMT) 阻害薬「ONO-2370」について、「レボドパ・カルビドパ又はレボドパ・ベンセラジド塩酸塩との併用によるパーキンソン病における症状の日内変動 (wearing-off現象) の改善」を効能・効果とした承認を取得しました。

※5: 短時間作用型β₁選択的遮断剤「オノアクト点滴静注用」について、「敗血症に伴う頻脈性不整脈 (心房細動、心房粗動、洞性頻脈)」を効能・効果とした承認を取得しました。

<申請中開発品>

*) : 共同研究により創出された化合物を含む

製品名/開発コード /一般名	区分	予定効能/薬理作用	剤型	地域	自社*)/導入
ONO-5704 /SI-613	新有効成分	変形性関節症 /NSAID結合ヒアルロン酸	注射	日本	導入 (生化学工業株式会社)

<臨床試験中開発品>

*) : 共同研究により創出された化合物を含む

製品名/開発コード /一般名	区分	予定効能/薬理作用	剤型	地域	ステージ	自社*)/導入
オレンシア皮下注 /アバタセプト	効能追加	多発性筋炎・皮膚筋炎 /T細胞活性化抑制作用	注射	日本	Ⅲ	導入 (ブリistol・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
オノアクト点滴静注用 /ランジオロール塩酸塩	小児での効能追加	心機能低下例における頻脈性不整脈/短時間作用型β ₁ 選択的遮断作用	注射	日本	Ⅱ/Ⅲ	自社
ONO-5704 /SI-613	新有効成分	腱・靭帯付着部症 /NSAID結合ヒアルロン酸	注射	日本	Ⅱ	導入 (生化学工業株式会社)
ONO-4059 /チラブルチニブ	効能追加	天疱瘡/Btk阻害作用	錠	日本	Ⅱ	自社
ONO-7269	新有効成分	脳梗塞/FX1a阻害作用	注射	日本	Ⅰ	自社
ONO-4685	新有効成分	自己免疫疾患 /PD-1×CD3二重特異性抗体	注射	日本	Ⅰ	自社
ONO-7684	新有効成分	血栓症/FX1a阻害作用	錠	欧州	Ⅰ	自社
ONO-2808	新有効成分	神経変性疾患 /S1P5受容体作動作用	錠	欧州	Ⅰ	自社
ONO-2910 ^{*6}	新有効成分	末梢神経障害 /シュワン細胞分化促進作用	錠	日本	Ⅰ	自社
フオイパン錠 ^{*7} /カモスタットメシル酸塩	効能追加	新型コロナウイルス感染症 /蛋白分解酵素阻害作用	錠	日本	Ⅰ	自社

2020年3月期決算発表からの変更点

※6: シュワン細胞分化促進薬「ONO-2910」について、健康成人男性を対象としたフェーズⅠ試験を開始しました。

※7: 蛋白分解酵素阻害剤「フオイパン錠」について、新型コロナウイルス感染症に関する臨床試験を開始しました。